様式３（2020.06改）

作成日　令和　2年　10月　6日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372600615
事業所名	グループホーム 寿宴

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	町内会に加入し、地域の防災訓練や寄り合い、敬老会、祭礼などに参加して交流を深めたり、事業所恒例の夏祭りには屋上を開放し近隣の方を誘って花火を楽しんだり、小中高校生のボランティアや介護体験の受け入れ、らん伴の参加、また、認知症カフェでは地域の有志ボランティアによる余興や体操、認知症についての相談など楽しみながら参加できるようにし地域のコミュニティとしての役割を担っていたが、コロナ禍の中で踏みとどまっている。地域との関わりを忘れない様に、周辺へ散歩に出かけたり、庭先で花火をしたりホーム喫茶店やバイキング、お弁当などで地域との催しの余韻を思い出すようにしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	家族、区長、福祉会会長、老人クラブ会長、有識者、西部高齢者相談センター職員、他事業所職員の参加を得て年６回開催し、運営状況や活動内容の報告を写真やビデオで分かりやすく紹介したり、防災や防犯、夏祭りなどについて話し合ったりしてサービスの向上に活かしていたが、新型コロナウィルス感染症予防対策の一環として4月からは書面での会議開催を実施し、家族、市や地域の役職には報告書を出している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営推進会議への出席、認定調査の更新時や定期的な報告、制度等の相談を通して市の担当者と良好な協力関係を築いている。社協と共同で認知症サポーター養成講座や婦人会等で講師を務め地域に貢献したり、市主催の研修会には積極的に参加していたが、現在は自粛をしている。豊橋市役所で開催された東三河グループホーム連絡協議会主催の作品展に、入居者の作品を展示している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々のケアの中で意見や意向を聞くようにしている。家族からは、訪問時や行事の折に職員が声をかけて聞くようにしているが、行事は自粛している。面会はリモートで実施をしていたが、10月から感染予防対策を強化しながら状況を見て予約制を取り入れながら、応接室で実施をしていく。法人で半年に1回サービス内容や職員の対応などについてアンケートを実施し、結果は家族に報告している。改善点は会議で検討して運営に反映させている。各階に意見箱を設置して意見が述べ易い環境を整えている。年12回のホームだよりは家族へ安心を届けている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

【備考欄】

・運営推進会議については、新型コロナウィルス感染症予防対策の一環として4月からは書面での会議開催を実施し、報告書を家族、市や地域の役職に出して家族や地域との情報のパイプが途切れないよう努めている。地域との関わりを忘れない様に、周辺へ散歩に出かけたり、庭先で花火をしたりホーム喫茶店やバイキング、お弁当などで地域との催しの余韻を思い出すようにしている。面会はリモートで実施をしていたが、10月から感染予防対策を強化しながら状況を見て予約制を取り入れながら、応接室で実施をしていく。

１．外部評価軽減要件

① 別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

② 運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④ 別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										